

死亡労働災害速報 (2019年2月)

強風で足場が倒壊、作業員が墜落して死亡			
発生日月	平成31年2月4日 (月)		
業種	土木工事業	事業場規模	不明
事故の型	墜落・転落	起 因 物	足場
発生状況	<p>2月4日午前9時半頃、宮城県石巻市内で施工している防潮堤工事現場で、強風により、防潮堤の上に設置した生コン打設用の足場が崩れ、その上で作業していた60代の男性作業員が約4.7m下に墜落、病院に運ばれたが、その後死亡した。</p> <p>当日県内は、発達した低気圧の影響で強風が吹き、石巻地方には暴風警報が発表されており、事故当時の最大瞬間風速は20mを超えていた模様。(マスコミ報道等より)</p>		
災害防止対策	<p>〔現在関係機関で調査中のため、類似災害に係る一般的対策を列挙します。〕</p> <ol style="list-style-type: none">1. 海岸線等強風が予想される施工場所等を考慮して、突風等による足場等の倒壊防止対策を策定すること。2. 可能な限り気象情報を的確に把握し、強風等に対する事前の対策を行うこと。3. 急激な気象条件の悪化に備えた対応マニュアルを整備しておく。特に高所作業等悪天候時に作業規制がある作業の中止基準を明確にし、関係作業員に周知しておくこと。 <p>(参考) 安衛則上の悪天候の規制</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"><p>悪天候：強風とは 10 分間の平均風速が毎秒 10メートル以上の風をいう。</p><p>作業規制：作業禁止・中止～(主なもの)高さ 2m 以上の箇所での作業、型枠支保工の組立て等、鉄骨の組立て作業、PC 橋架設等作業、PC 工作物の解体等、足場・作業構台組立等、移動式クレーン作業、ゴンドラ使用作業 etc</p></div> <ol style="list-style-type: none">4. 足場等の組立に関しては、設置場所等の形状・環境に応じて、風荷重の作用方向、地表面からの高さ方向の風速、メッシュシートの有無を検討し、的確な壁つなぎ、控え材の設置など倒壊防止対策を徹底する。5. 強風等が予想される場合は、<ol style="list-style-type: none">(1) 足場の壁つなぎの間隔、締め付け部、アンカー部の点検を行い、必要に応じて控えを設ける。また、その他の足場各部の緊結部の点検を行う。(2) 作業床等飛ばされやすいものは、確実に緊結するか、地上に下す。(3) 足場に設置したメッシュシートを巻き寄せ、または撤去する。特に躯体より上部に突き出た場所は徹底すること。6. 足場の端部から風が吹き込む場合、躯体隅角部にある外周足場に強い風荷重が作用するので、隅角部には下層から上層へ適切な壁つなぎが配置されているか確認する。7. 強風等への補強作業は、倒壊の危険が差し迫る前に行うこと。また、安全な服装で行い、単独作業は避け、安全帯を必ず使用する。8. 強風等の悪天候後、中震以上の地震後などの作業点検は、安衛則第 567 条第 2 項等の点検を確実にし、異常を認めたら箇所の補修の実施と記録の作成・保存を行う。		